

項目	内容
名称	ベニテングタケ [英]Fly Agaric、Aga [学名]Amanita muscaria
概要	ベニテングタケは、日本を含め世界の広い地域に分布する、テングタケ科テングタケ属のキノコ。6～15 cmの深紅色または橙黄色の傘には、白色の多数のイボがある。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・イボテン酸、ムッシモール、ムスカリン、ムスカゾンなどを含む (101) 。
分析法	・イボテン酸、ムッシモールをHPLCにて分析した報告がある (1985178020) 。
	・市販ベニテングタケ関連製品のDNA配列解析およびTLC、LC/MSによる成分分析が報告されている (PMID:16018591) 。
有効性	
ヒトでの	<p>循環器・呼吸器</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
の	<p>消化系・肝臓</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>

評価	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
[\(101\) 厚生労働省. 自然毒のリスクプロファイル : キノコ : ベニテングタケ](#)
(1985178020) 分析化学. 1985;34(3):161-5.
(1984105125) 食品衛生学雑誌 . 1983; 24(5): 459-64.
[\(PMID:16018591\) 食品衛生学雑誌 . 2005 Apr;46\(2\):49-54.](#)
[\(PMID:15904689\) Toxicon. 2005 Jun 1;45\(7\):941-3.](#)
[\(PMID:16810488\) Wien Klin Wochenschr. 2006 May;118\(9-10\):294-7.](#)
(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)